

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔25〕 東京都台東区立くらまえ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京援護協会			指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2)類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター5施設					
(3)経営状況	(27年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入5,219,199,405円,歳出4,959,097,036円,収支差額260,102,369円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区蔵前2-11-7					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~3日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 3,937.96㎡のうち574.55㎡ 鉄筋コンクリート造地上7階地下2階のうち6階の一部					
(6)人員体制	12名 内訳...次長(1)、相談員(1)、介護職員(常勤5、非常勤3)、看護職員(常勤1、非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員30名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	9,643,000	9,643,000	9,643,000	10,498,000	10,498,000
	利用料金収入	75,464,000	71,072,000	86,254,000	77,698,000	76,190,000
	その他収入	2,499,000	8,979,000	1,790,000	1,160,000	2,794,000
	管理経費	87,606,000	89,694,000	97,687,000	89,356,000	89,482,000
決算	委託料	9,643,000	9,643,000	9,643,000	10,498,000	10,498,000
	利用料金収入	81,262,985	81,656,424	80,996,806	76,953,042	78,299,121
	その他収入	2,301,918	1,936,281	0	0	0
	管理経費	90,052,132	89,306,386	106,683,564	89,173,855	85,512,492
	収支	3,155,771	3,929,319	-16,043,758	-1,722,813	3,284,629
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	
開館日数	日	309	310	310	312	
定員	人	30	30	30	30	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(29年度)	25年度	26年度	27年度	
利用率	%	85	83.8	84.5	83.3	
利用者数	人	7,900	7,796	7,854	7,800	

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

利用率は前年度より1.2パーセント減少したが、介護度の重い利用者や医療措置の必要な利用者を積極的に受け入れるなど、利用者の支援に努めた。また、外出行事やカラオケ、手芸など活動内容の充実に努めた。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。  
 0：協定等の水準を下回っている。  
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	医療的な問題を有する利用者を積極的に受け入れ、多くの利用者が家から出られるよう支援に努めた。また、ボランティアや実習生を積極的に受け入れ、若い世代への福祉の啓蒙とデイサービスについての知識の普及に努めた。
(2)施設の維持管理	A	老朽化や、耐用年数経過により修理が必要になった設備について、区と協議しながら、補修、交換を行うなど適切な維持管理に努めた。
(3)利用者の満足度	A	食事の味、献立や職員の接遇、入浴の際の対応の丁寧さなど利用者アンケートでは概ね9割以上の好評価を受けている。引き続き利用者のニーズに応じたサービス向上の取り組みが求められる。
(4)収入支出	A	利用料収入が前年より増加し、節水などにより経費も減少したため、収支がプラスとなった。予算管理が適切に行われている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	利用者の要望に対応したサービスの提供に努め、高い満足度が得られた。また、ボランティアや実習生の受け入れ等、福祉の啓蒙とデイサービスについての知識の普及に努めた。
-----------	--

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

引き続き、サービス内容の充実に努め、利用率の向上を図る。また、地域福祉の拠点として信頼される施設を目指す。